

議案第 9 号

一般職の任期付研究員の採用等に関する条例第 5 条第 4 項の規定による
給料月額等を受ける職員の給料の切替えに関する規則の制定について

平成28年 3 月 25 日 提出 岩手県人事委員会 委員長 熊谷 隆司

第 1 趣旨

一般職の任期付研究員の採用等に関する条例の一部を改正する条例（平成 28 年岩手県条例第 13 号）附則第 4 項及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例（平成 28 年岩手県条例第 14 号）附則第 4 項の規定により、給料月額の切替えに関し必要な事項を定めようとするものである。

第 2 規則案の内容

- （１） 趣旨について定めること。（第 1 条関係）
- （２） 一般職の任期付研究員の採用等に関する条例の一部を改正する条例附則第 4 項の規定により、給料月額の切替えについて定めること。（第 2 条関係）
- （３） 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例附則第 4 項の規定により、給料月額の切替えについて定めること。（第 3 条関係）

第 3 施行期日等（附則関係）

- （１） 平成 28 年 4 月 1 日から施行すること。（附則第 1 項関係）
- （２） 一般職の任期付研究員の採用等に関する条例附則第 5 条第 4 項の規定による給料月額等を受ける職員の給料の切替えに関する規則（平成 23 年岩手県人事委員会規則第 33 号）は、廃止すること。（附則第 2 項関係）

任期付研究員及び任期付職員（特定任期付職員）について、特別の事情により給料表に定める号給（給料月額）によらない給料月額を支給されている職員の平成 28 年 4 月 1 日の切替えにおける給料月額を定める規則

一般職の任期付研究員の採用等に関する条例第5条第4項の規定による給料月額等を受ける職員の給料の切替えに関する規則をここに公布する。

平成28年3月 日

岩手県人事委員会

委員長 熊 谷 隆 司

岩手県人事委員会規則第 号

一般職の任期付研究員の採用等に関する条例第5条第4項の規定による給料月額等を受ける職員の給料の切替えに関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、一般職の任期付研究員の採用等に関する条例の一部を改正する条例（平成28年岩手県条例第13号）附則第4項及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例（平成28年岩手県条例第14号）附則第4項の規定により、給料月額の切替えに関し必要な事項を定めるものとする。

(一般職の任期付研究員の採用等に関する条例第5条第4項の規定による給料月額の切替え)

第2条 平成28年4月1日（以下「切替日」という。）の前日において一般職の任期付研究員の採用等に関する条例（平成12年岩手県条例第62号）第5条第4項の規定による給料月額を受けていた職員の切替日における給料月額（以下「新給料月額」という。）は、切替日の前日においてその者が受けていた次の表の旧給料月額欄に掲げる給料月額の区分に応じそれぞれ同表の新給料月額欄に定める額とする。

旧給料月額	新給料月額
円	円
904,000	896,000
1,004,000	995,000
1,104,000	1,094,000
1,204,000	1,175,000

(一般職の任期付職員の採用等に関する条例第7条第3項の規定による給料月額の切替え)

第3条 切替日の前日において一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成14年岩手県条例第56号）第7条第3項の規定による給料月額を受けていた職員の新給料月額は、切替日の前日においてその者が受けていた次の表の旧給料月額欄に掲げる給料月額の区分に応じそれぞれ同表の新給料月額欄に定める額とする。

旧給料月額	新給料月額
円	円
967,000	957,000
1,090,000	1,078,000
1,204,000	1,175,000

(補則)

第4条 この規則の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 一般職の任期付研究員の採用等に関する条例第5条第4項の規定による給料月額等を受ける職員の給料の切替えに関する規則（平成23年岩手県人事委員会規則第33号）は、廃止する。

【一般職の任期付研究員の採用等に関する条例→規則】 平成 28 年 4 月 1 日適用

条例案	規則案																												
<p>○一般職の任期付研究員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 (給与に関する特例)</p> <p>第 5 条 第 3 条第 1 号の規定により任期を定めて採用された職員(以下「<u>第 1 号任期付研究員</u>」という。)には、次の給料表を適用する。</p> <table><tr><th>号 給</th><th>給料月額</th></tr><tr><td></td><td>円</td></tr><tr><td>1</td><td>397,000</td></tr><tr><td>2</td><td>457,000</td></tr><tr><td>3</td><td>520,000</td></tr><tr><td>4</td><td>600,000</td></tr><tr><td>5</td><td>698,000</td></tr><tr><td>6</td><td>797,000</td></tr></table> <div>差額 <u>99,000 円</u></div> <p>2・3 [略]</p> <p>4 任命権者は、<u>第 1 号任期付研究員について、特別の事情により第 1 項の給料表に掲げる号給により難しいときは</u>、同項及び前項の規定にかかわらず、人事委員会の承認を得て、<u>その給料月額を同表に掲げる 6 号給の給料月額にその額と同表に掲げる 5 号給の給料月額との差額に 1 からの各整数を順次乗じて得られる額を加えた額</u>のいずれかに相当する額（一般職の職員の給与に関する法律（昭和 25 年法律第 95 号）第 6 条第 1 項第 11 号に規定する<u>指定職俸給表 8 号俸の額未満の額に限る。</u>）又は<u>同号に規定する指定職俸給表 8 号俸の額に相当する額</u>とすることができる。</p>	号 給	給料月額		円	1	397,000	2	457,000	3	520,000	4	600,000	5	698,000	6	797,000	<p>○一般職の任期付研究員の採用等に関する条例第 5 条第 4 項の規定による給料月額等を受ける職員の給料の切替えに関する規則</p> <p>（一般職の任期付研究員の採用等に関する条例第 5 条第 4 項の規定による給料月額の切替え）</p> <p>第 2 条 平成 28 年 4 月 1 日（以下「切替日」という。）の前日において一般職の任期付研究員の採用等に関する条例（平成 12 年岩手県条例第 62 号）第 5 条第 4 項の規定による給料月額を受けていた職員の切替日における給料月額（以下「新給料月額」という。）は、切替日の前日においてその者が受けていた次の表の旧給料月額欄に掲げる給料月額の区分に応じそれぞれ同表の新給料月額欄に定める額とする。</p> <table><tr><th colspan="2">新給料月額</th></tr><tr><td></td><td>円</td></tr><tr><td>(797,000 円 + 99,000 円 × 1)</td><td>896,000</td></tr><tr><td>(797,000 円 + 99,000 円 × 2)</td><td>995,000</td></tr><tr><td>(797,000 円 + 99,000 円 × 3)</td><td>1,094,000</td></tr><tr><td>(指定職俸給表第 8 号俸)</td><td><u>1,175,000</u></td></tr></table> <div>797,000 円 + 99,000 円 × 4 = 1,193,000 円 → 指定職俸給表 8 号俸（1,175,000 円）を限度とする。</div>	新給料月額			円	(797,000 円 + 99,000 円 × 1)	896,000	(797,000 円 + 99,000 円 × 2)	995,000	(797,000 円 + 99,000 円 × 3)	1,094,000	(指定職俸給表第 8 号俸)	<u>1,175,000</u>
号 給	給料月額																												
	円																												
1	397,000																												
2	457,000																												
3	520,000																												
4	600,000																												
5	698,000																												
6	797,000																												
新給料月額																													
	円																												
(797,000 円 + 99,000 円 × 1)	896,000																												
(797,000 円 + 99,000 円 × 2)	995,000																												
(797,000 円 + 99,000 円 × 3)	1,094,000																												
(指定職俸給表第 8 号俸)	<u>1,175,000</u>																												

【一般職の任期付職員の採用等に関する条例→規則】 平成 28 年 4 月 1 日施行

条例案	規則案																												
<p>○一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>（特定任期付職員の給与に関する特例）</p> <p>第 7 条 第 2 条第 1 項の規定に基づき任期を定めて採用された職員（医療局企業職員又は企業局企業職員として採用された職員を除く。以下「<u>特定任期付職員</u>」という。）には、次の給料表を適用する。</p> <table><tr><th>号 給</th><th>給料月額</th></tr><tr><td></td><td>円</td></tr><tr><td>1</td><td>374,000</td></tr><tr><td>2</td><td>423,000</td></tr><tr><td>3</td><td>475,000</td></tr><tr><td>4</td><td>537,000</td></tr><tr><td>5</td><td>612,000</td></tr><tr><td>6</td><td>715,000</td></tr><tr><td>7</td><td>836,000</td></tr></table> <div><div>差額 121,000 円</div></div> <p>2 〔略〕</p> <p>3 任命権者は、<u>特定任期付職員について、特別の事情により第 1 項の給料表に掲げる号給により難いとき</u>は、前 2 項の規定にかかわらず、人事委員会の承認を得て、<u>その給料月額を同表に掲げる 7 号給の給料月額にその額と同表に掲げる 6 号給の給料月額との差額に 1 からの各整数を順次乗じて得られる額を加えた額</u>のいずれかに相当する額（一般職の職員の給与に関する法律（昭和 25 年法律第 95 号）第 6 条第 1 項第 11 号に規定する<u>指定職俸給表 8 号俸の額未満の額に限る。</u>）又は<u>同号に規定する指定職俸給表 8 号俸の額に相当する額</u>とすることができる。</p>	号 給	給料月額		円	1	374,000	2	423,000	3	475,000	4	537,000	5	612,000	6	715,000	7	836,000	<p>○一般職の任期付研究員の採用等に関する条例第 5 条第 4 項の規定による給料月額等を受ける職員の給料の切替えに関する規則</p> <p>（一般職の任期付職員の採用等に関する条例第 7 条第 3 項の規定による給料月額の切替え）</p> <p>第 3 条 切替日の前日において一般職の任期付職員の採用等に関する条例（平成 14 年岩手県条例第 56 号）第 7 条第 3 項の規定による給料月額を受けていた職員の新給料月額は、切替日の前日においてその者が受けていた次の表の旧給料月額欄に掲げる給料月額の区分に応じそれぞれ同表の新給料月額欄に定める額とする。</p> <table><tr><th colspan="2">新給料月額</th></tr><tr><td></td><td>円</td></tr><tr><td>(836,000 円 + 121,000 円 × 1)</td><td>957,000</td></tr><tr><td>(836,000 円 + 121,000 円 × 2)</td><td>1,078,000</td></tr><tr><td>(指定職俸給表第 8 号俸)</td><td>1,175,000</td></tr></table> <div><div>836,000 円 + 121000 円 × 3 = 1,199,000 → 指定職俸給表 8 号俸（1,175,000 円）を限度とする。</div></div>	新給料月額			円	(836,000 円 + 121,000 円 × 1)	957,000	(836,000 円 + 121,000 円 × 2)	1,078,000	(指定職俸給表第 8 号俸)	1,175,000
号 給	給料月額																												
	円																												
1	374,000																												
2	423,000																												
3	475,000																												
4	537,000																												
5	612,000																												
6	715,000																												
7	836,000																												
新給料月額																													
	円																												
(836,000 円 + 121,000 円 × 1)	957,000																												
(836,000 円 + 121,000 円 × 2)	1,078,000																												
(指定職俸給表第 8 号俸)	1,175,000																												